

映画 太陽の子

“日本の原爆開発”を背景に、
3人の若者の決意と
揺れる想いを描いた
300日の青春グラフィティ

柳楽優弥
有村架純
三浦春馬
イツセー尾形
山本晋也
ピーター・ストーマア
三浦誠巳
宇野祥平
尾上寛之
渡辺大知
葉山翠之
奥野瑛太
土居志央梨
國村隼
田中裕子

僕らは、未来を作っていると思つてた――

事実を基に描く――
8.6 FRI ROADSHOW
TAIYOUNOKO-MOVIE.JP



【ひよっこ】「青天を衝け」
監督・脚本：黒崎博 音楽：ニコ・ミュージーリ 主題歌：「彼方で」福山雅治 (アホース/ユニバーサル)
プロデューサー：コウ・モリ 土屋勝裕 浜野高宏 エグゼクティブプロデューサー：井上麻久 山口啓 佐野昇平 森田真 松井智 有馬一昭 東原邦明 共同プロデューサー：山岸美樹 松平保久 遠見朋子 ラインプロデューサー：小泉朝
撮影：相馬和典 照明：鈴木岳 録音：張巻裕 美術：小川富美夫 衣装：宮本菜莉 ヘアメイク：永江三千子 スクリプター：天海芳美 助監督：柿田裕左 制作担当：篠宮隆浩 キャスティング：おおずまこ 編集：次藤弘之
サウンドデザイン：マツ・ヴォワレス カラリスト：アロン・ビーク VFXスーパーバイザー：オダイッセイ 制作：KOMODO PRODUCTIONS 宣伝：KICCORIT 配給：イオンエンターテイメント 製作：「太陽の子」フィルムパートナーズ
Presented by ELEVEN ARTS STUDIOS / NHK 助成：文化庁文化芸術振興費補助金（映画創造活動支援事業）| 独立行政法人日本芸術文化振興会 ©2021 ELEVEN ARTS STUDIOS / 「太陽の子」フィルムパートナーズ

南区人権映画観賞会

令和7年
8月13日（水）
10時～

申込はこちら



- 日時 令和7年8月13日（水）午前10時～午後0時30分（午前9時開場）
- 場所 京都市立開建高校ホール
- 内容 (1)「映画太陽の子」上映会 ※バリアフリー字幕有
(2)映画監督（黒崎博氏）による上映後特別講演 ※AIによるリアルタイム字幕有
- 参加費 無料 ●持ち物 下足袋、上履き又はスリッパ
- 申込み 右下の二次元コードから、7月4日（金）～7月25日（金）に。



HPから申し込めない方は、TELかFAXで、京都いつでもコール。(①氏名（ふりがな）、②郵便番号・住所、③電話番号、④同伴者全員（2名まで）の氏名（ふりがな）をお伝え。）
TEL075-661-3755（年中無休、午前8時から午後9時まで受付）
FAX075-661-5855 ※おかけ間違いに御注意ください。

※申込多数の場合、抽選。※申込者1名に対し、同伴者2名まで申込み可能。
※当選者には、8月上旬に、メール（HP申込みの方）か、当選はがきで連絡。
【バリアフリー対応】①～③について希望される方は、TEL、FAX、又はEメールで、以下問合せ先へ、7月25日（金）までに事前に要申込み。また、その他の対応が必要な場合については、個別に御相談ください。①映画上映前後の講演時の手話通訳 ②ヒアリンググループ席 ③車イス席

主催：南区人権文化推進会議
共催：南区役所、南区地域啓発推進協議会
問合せ：南区役所地域力推進室
TEL075-681-3417、FAX075-671-9653、
Eメールminami-machi@city.kyoto.lg.jp
京都市印刷物第070960号 令和7年6月発行 南区役所地域力推進室

